

METTS NEWS LETTER

教職課程センター・地域学校教育センター

特集 祝 2019年度教員採用試験最終合格！

今年度の教員採用試験の最終合格者が確定いたしました。

千葉県合格者

上川 哲君(英米語学科4年・中高英語)

佐々木綾香さん(英米卒業生・中高英語)

小関聖翔君(英米卒業生・中高英語)

東京都合格者

椎名花恋さん(英米卒業生・中高英語)

稲石 励君(日本語学科4年・中高国語)

土田美耶さん(英米卒業生・中高英語)

雪下勇輔君(英米卒業生・小学校全科)

明海大学としては、7名の合格者を出すことができました。

今までの努力が報われましたね。心からお祝い申し上げます。おめでとうございます。

＜小関聖翔君＞ 教員採用試験を終えて、「合格」の文字を目にした時は自分自身でも信じてことができました。昨年は自分の努力が足りず合格することができませんでした。昨年「千葉教職たまごプロジェクト」で研修をさせていただいた学校で働きながら勉強し合格できたことを嬉しく感じています。これから大変なこともあると思いますが、自分なりに頑張りたいと思います。

＜土田美耶さん＞ 千葉県教員採用試験に合格しました。私が合格を手にしたのは、明海大学の先生方をはじめ周りの方々の手厚いサポートがあったからです。これからも初心と感謝の気持ちを忘れずに、明海大学卒業生であることを誇りに千葉県の教員として頑張りたいと思います。

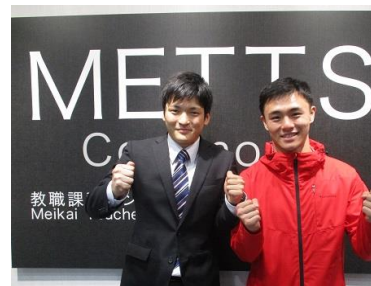
＜椎名花恋さん＞ 中学の頃からの夢がかない、大変嬉しく思います。大学の先生方には大変お世話になりました。論文試験に書いたとおり、生徒一人ひとりを思いやり全力で支えられるよう努力していきたいと思います。今からわくわくしています。

＜雪下勇輔君＞ 念願だった正規教員になるまでの道は長く感じた日々もありましたが、思い返してみるとどれも今の自分であるために必要だったものだと感じています。これから長い数十年の教員生活を楽しみにするとともに、これからも自己研鑽に励んでいきます。

＜稲石 励君＞ 合格を手にして一番最初に心に浮かんだのは、支えてくださったたくさんの方々への感謝の気持ちでした。自分だけの力では絶対に合格することはできなかつたと思います。これからも感謝の気持ちを忘れずに成長していけるよう努力していきます。本当にありがとうございました。

＜上川 哲君＞ この度、二次試験合格の報を受けて、今までの努力や学びの成果を結果で示すことができ大変嬉しく思います。常に支えてくださった先生方や仲間たちに感謝の気持ちを伝えたいです。残りの学生生活は、より一層の研修に励み、4月からは自信を持って教壇に立ちたいと思います。

＜佐々木綾香さん＞ 千葉教員採用試験に合格しまして、まず教職課程センターの先生方にお礼を申し上げます。センターをあげて応援していただいたからこそつかめた結果だと思います。来年度はこれまでの講師経験を活かし、生徒に寄り添った教員を目指すためさらに精進したいと思います。



アゴラ活用状況(人)

9月 900

延べ数 7333

収穫の秋が始まりました。

浦安市連携教職ボランティア開始

10月5日（金）から市内の4つの小学校での教職ボランティアが始まりました。入船小学校、日の出小学校、明海小学校、明海南小学校で延べ40名以上の学生たちが、英語授業補助や振り返り学習支援や校務補助を通して貴重な体験をしています。英米語学科の富塚虎太君は、「大学では小学校英語の指導法を勉強しています。小学校の先生方がボランティア学生に求めているのは発音です。しっかり準備をして充実したボランティアにしたいです。」と話してくれました。



佐々木健君（英米語学科4年・日の出小派遣）

「大学生と話そう会」開催

9月16日（日）、都立連携校である竹台高校、南葛飾高校、葛西南高校3校から多数の在京外国人生徒等の29名の生徒と5名の先生方が来学されました。一緒に食事をした後、オープンキャンパスに参加し、新たに開設する口腔保健学科を含め7学科の説明を受けました。その後、本学の日本語学科等の学生たちと、自己紹介や「手レストレーション」ゲーム等をした後、キャンパスツアーをしました。高校生も大学生も一緒になり、大いに盛り上がった一日になりました。



経済同友会出前講座開催

10月11日（木）、本学では初めての「経済同友会出前講座」が開催されました。当日はステート・ストリート信託銀行の取締役会長の高橋秀行氏をお招きし、グローバル社会に行く抜くヒントなどたくさんのお話をいただきました。

「今日からは自分の将来の姿をしっかりとイメージし、一歩踏み出した行動をします。」（山野辺優喜・日本語学科3年）、「子供たちからああいう大人になりたいと思われるような教師を目指していきたい。」（信太明日華・英米語学科2年）、「失敗を恐れない、努力を忘れない、自分の意見を言うことができる日本人を育てる教員になりたいと思えるような講演を聞くことができました。」（崎山里菜・日本語学科2年）等多数の学生からの感動を伝える感想がありました。

全国弁論大会に3名の弁士出場決定！

11月18日（日）京都市の立命館大学を会場として開催される「第63回文部科学大臣杯全国青年弁論大会」に、本学の佐藤里奈さん（日本語学科3年）、高橋優人君（日本語学科2年）、吉屋李華さん（英米語学科・科目等履修）の3名の弁士の出場が決まりました。同一所属3名の出場は、歴史のある大きな弁論大会では初めての快挙です。

